

## 令和6年度日立市防災士養成講座実施要項

### 1. 目的

災害時等に、自助・共助・協働が効果的に機能するため、地域の防災リーダーとなる防災士（特定非営利活動法人日本防災士機構）を養成し、地域防災力の向上を図ることを目的とする。

### 2. 日時

令和6年8月31日（土）、9月1日（日） 2日間

	時間	備考
令和6年8月31日 （土）	午前9時00分～午後5時40分	【受付開始】 午前9時00分～ （受付でレポート提出）
令和6年9月1日 （日）	午前8時30分～午後5時40分	【修了式】 午後4時20分～午後4時30分 【資格試験】 午後4時40分～午後5時40分

### 3. 会場

【養成講座】 日立市役所 5階 503号、504号会議室（日立市助川町1-1-1）

【普通救命講習】 日立市消防本部 3階 講堂（日立市神峰町2-4-1）

### 4. 対象者

- ① 日立市在住の方
- ② 資格試験合格後、日本防災士機構へ登録していただける方
- ③ 地域における防災の担い手として、市やコミュニティが行う防災活動に協力していただける方

### 5. 募集定員

80名

### 6. 受講料

無料

※資格取得に要する次の経費について、市が負担します。

- ① 2024年度版防災士教本 4,000円
- ② 防災士資格取得試験受験料 3,000円
- ③ 防災士認証登録料 5,000円

## 7. 研修内容

13項目15時限を履修していただきます。(普通救命講習含む)

### ◇1日目【8月31日(土)】

	時 間	講目名	講 師
	9:00~9:30	受付・課題提出	9時受付開始
	9:30~9:45	オリエンテーション	事務局
1時限	9:50~10:50	①行政の災害対策と危機管理	日立市防災対策課 副参事 星 伸一
2時限	11:00~12:00	②自主防災活動と地区防災計画★	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 災害過程研究部門 副部門長 李 泰榮
	12:00~13:00	休憩	
3時限	13:00~14:00	③災害とボランティア活動	日立市社会福祉協議会 局長補佐 社会福祉士 宮本 淳
4時限	14:10~15:10	④地震・津波による災害	茨城大学 理工学研究科 教授 信岡 尚道
5時限	15:20~16:20	⑤気象災害・風水害・土砂災害	日立市天気相談所 気象予報士 池田 恵介
6時限	16:30~17:30	⑥防災士に期待される活動★	NPO 法人 茨城県防災士会
	17:30~17:40	事務連絡	事務局

### ◇2日目【9月1日(日)】

	時 間	講目名	講 師
	8:30~8:40	事務連絡	
1時限	8:40~9:40	○原子力災害について	公益社団法人 茨城原子力協議会 放射線監視・防災対策専門員 原子力アドバイザー 上山 馨
2時限	9:50~10:50	【演習】⑦避難所の設置と運営協力	防災教育推進協会 (元横浜市消防局 消防監) 理事 秦 好子
3時限	11:00~12:00	【演習】⑧地域防災と多様性への配慮	
	12:00~13:00	休憩	
4時限	13:00~14:00	⑨災害関連情報と予報・警報	水戸地方气象台 防災気象官 上原 秀晴
5時限	14:10~15:10	⑩地震、津波への備え★	専修大学 文学部 助教 鈴木 比奈子
6時限	15:20~16:20	⑪風水害、土砂災害への備え★	
	16:20~16:30	修了式	事務局
	16:40~17:40	資格試験	日本防災士機構

※修了証は、試験終了後、会場出口にて配付する

◇【普通救命講習(3時間):受講必須】

2日間（計3回）実施します。（いずれか必ず1回受講してください。）

	日 時	場 所	定 員
第1回	令和6年8月17日(土) 午前9時から正午まで	日立市消防本部 3階講堂 (日立市神峰町2-4-1)	各30名程度
第2回	令和6年8月26日(月) 午前9時から正午まで		
第3回	令和6年8月26日(月) 午後1時30分から午後4時30分まで		

※受講申込書に、希望日を記入してください。先着順となります。

## 8. 資格試験

最終日に資格試験を行います。

- ・2024年度版防災士教本（全21項目及び補講1～4項目）から3択式で30問出題
- ・出題数30問題中24問以上の正解（正答率80%以上）で合格
- ・試験対策として、研修日の約1ヵ月前に防災士教本と履修確認レポートを配付し、自宅学習を行っていただきます。なお、養成講座初日（8月31日（土））の受付時にレポートを提出していただきます。

## 9. 主 催

日立市（認証研修機関）